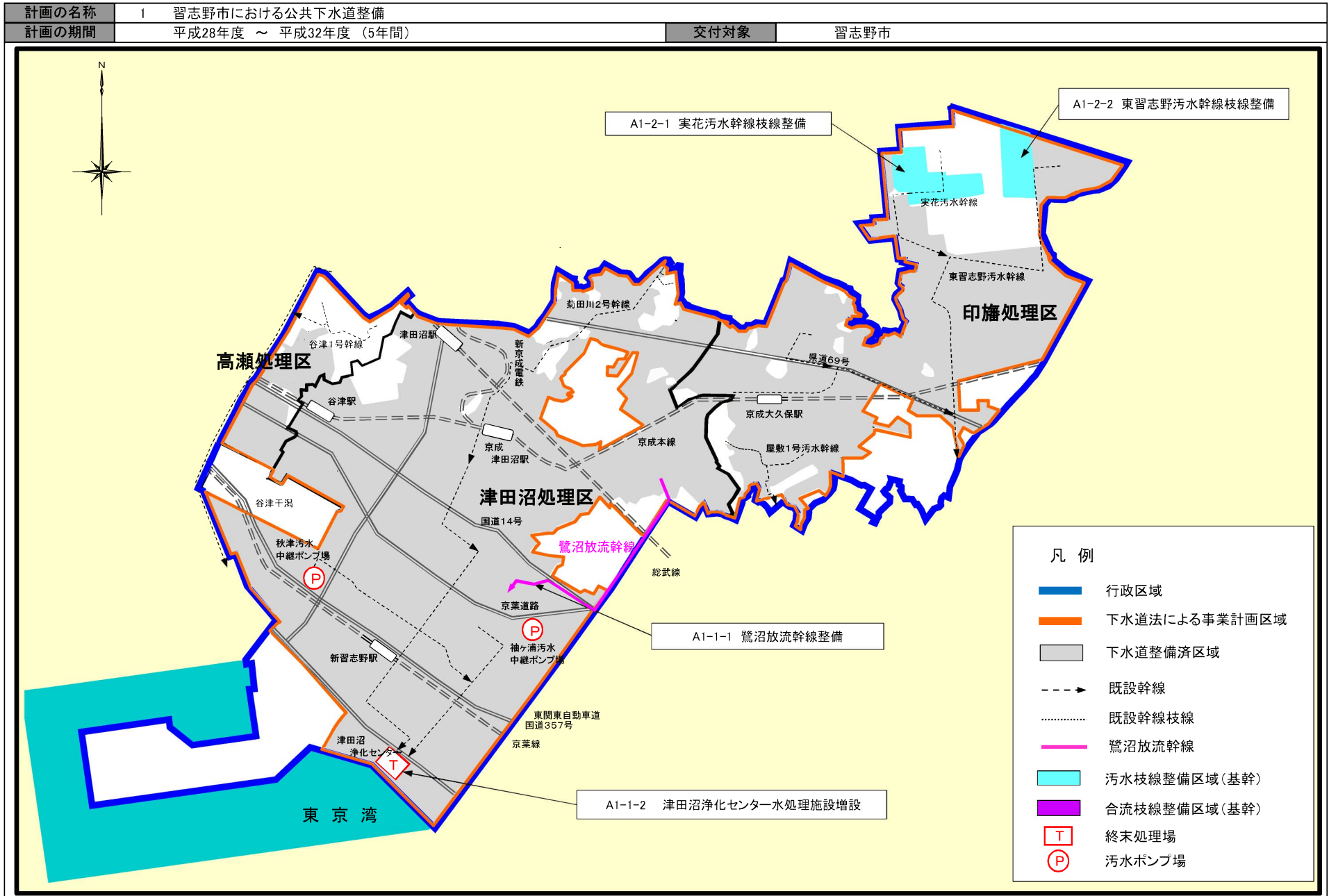


社会資本総合整備計画

平成28年 3月23日

計画の名称	習志野市における公共下水道整備										重点計画の該当											
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)					交付対象	習志野市															
計画の目標	公共下水道の整備を推進することで、都市の健全な発達に寄与し公共用水域の水質保全や生活環境の改善を図る。																					
計画の成果目標(定量的指標)	①下水道処理人口普及率の向上 ②処理場における高度処理実施率の向上																					
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値		備考									
											当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)		最終目標値 (H32末)								
①下水道処理人口普及率 計画区域内における 下水道処理人口(人)÷計画区域内人口(人)											94%	95%	97%									
②処理場における高度処理実施率の向上 処理場における 高度処理能力÷施設処理能力											16%	16%	27%									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)		3,664.0百万円	A	3,664.0百万円	B	C	D	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)													
交付対象事業																						
A 基幹事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考					
											H28	H29	H30	H31	H32							
No.1津田沼処理区																						
A1-1-1	下水道	一般	習志野市	直接	習志野市	合流	新設	鷺沼放流幹線整備	φ1500~φ2400 L=2.5km	習志野市						968.0						
A1-1-2	下水道	一般	習志野市	直接	習志野市	処理場	増設	津田沼浄化センター水処理設備増設	高度処理施設(嫌気無酸素好気法)	習志野市						2646.0						
No.2印旛処理区																						
A1-2-1	下水道	一般	習志野市	直接	習志野市	汚水	新設	東習志野汚水幹線枝線整備	L=0.1km A=14ha	習志野市						25.0						
A1-2-2	下水道	一般	習志野市	直接	習志野市	汚水	新設	実花汚水幹線枝線整備	L=0.2km A=1ha	習志野市						25.0						
No.3高瀬処理区																						
											合計					3,664.0						
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名		事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考						
											H28	H29	H30	H31	H32							
											合計											
C 効果促進事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名		事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考						
											H28	H29	H30	H31	H32							
											合計											
番号	一体的に実施することにより期待される効果																					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)		事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考						
											H28	H29	H30	H31	H32							
											合計											
番号	一体的に実施することにより期待される効果																					

(様式3)



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画名称: 習志野市における公共下水道整備

事業主体名: 習志野市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等との整合性	
全県域汚水処理適正構想、流域別下水道総合整備計画、都市計画マスタープラン等に適合している。	<input type="radio"/>
2) 地域の課題への対応	
地域課題(生活環境の改善、公共用水域の水質保全、水害の防止等)を踏まえた目標設定となっている。	<input type="radio"/>
広域的観点から、整備地区の位置づけが行われている。	<input type="radio"/>
II. 整備計画の効果・効率性	
1) 目標と事業内容の整合性等	
整備計画の目標と定量的指標(数値目標)の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
指標・数値目標が明瞭なものとなっている。	<input type="radio"/>
目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2) 事業の効果	
効率的な事業推進が図られる事業構成となっている。	<input type="radio"/>
事業連携等による相乗効果・波及効果が見込まれるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 整備計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境	
計画について住民等との合意形成ができている。	<input type="radio"/>
計画の具体性等の事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
2) 地元の機運	
住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性が高い。	<input type="radio"/>
継続的な事業の展開が見込める。	<input type="radio"/>